札幌市自立支援協議会　課題整理一覧について（令和8年５月末現在）

今まで札幌市自立支援協議会に提出され、検討されてきた課題については、以下のように整理をいたしました。

1. 現在プロジェクトチーム等で継続して検討している課題

提出課題に関連するプロジェクトチームが活動中。または障がい者プラン提言へ向けてまとめ作業を行っている課題。

【分冊①】

プロジェクトチーム名	✧　ヘルパーの技術向上に関するプロジェクトチーム
主カテゴリ	支援技法・障がい特性
経過・結果	● 第 35 回全体会（令和2年 12 月）にてプロジェクトチームの報告およびプロジェクトチームの終了が承認される。 ● 第 36 回全体会（令和 3 年 6 月）ヘルパーの人材不足や技術向上の課題については、引き続き抽出し検討していくことを運営会議より報告、承認。 ● 令和5年度、令和6年度全体会にて、運営会議において中央区提出課題「ヘルパーサービスの調整の難しさについての課題」においてアンケート調査を行うことを検討、実施することが報告された。調査は令和6年度末にまとめられ、専門部会、地域部会へ共有された。 ● 令和 7 年度全体会（第 44 回、第 45 回）にて、重度身体障がい者の地域生活に関するプロジェクトチームの活動報告がなされ、また中央区提出課題「ヘルパーサービスの調整の難しさに関する課題」とあわせて、さっぽろ障がい者プラン改定へ向けて、協議会からの提言をまとめており、3 月末には札幌市障がい福祉課へ提出する予定であることが報告された。

【分冊③】

プロジェクトチーム名	✧　重複障がいに関するプロジェクトチーム ✧　重度身体障がい者の地域生活に関するプロジェクトチーム
主カテゴリ	身体と知的の重複障がい
経過・結果	● プロジェクトチームとしては、令和元年にいったん終了。ワーキングチームを設置。 ● 第 39 回全体会（令和 4 年 12 月）にて、新たに重度身体障がい者に関するプロジェクトチーム設置することについて承認。 ● 第 40 回全体会（令和 5 年 6 月）にて、重度身体障がい者の地域生活に関するプロジェクトチームの活動開始について承認。 ● 令和6年度全体会（42回、43回）にて、プロジェクトチームの活動報告が行われている。主な活動としては、令和5年度にはアンケート調査の実施、令和6年度には札幌市職員による重度身体障がい当事者の地域生活の視察、当事者の生活についての動画作成。 ● 当事者の生活実態視察後に行われたプロジェクトチームとの意見交換の意見も参考に令和6年度末には、「重度訪問介護の非定型による支給決定に係る個別状況調査票等作成の手引き」の一部改訂が行われた。 ● 令和 7 年度全体会（第 44 回、第 45 回）にて重度身体障がい者の地域生活に関するプロジェクトチームの活動報告がなされ、また東区提出課題「強度行動障がいに関する課題について」とあわせて、さっぽろ障がい者プラン改定へ向けて、協議会からの提言をまとめており、3 月末には札幌市障がい福祉課へ提出する予定であることが報告された。

【分冊⑨】

プロジェクトチーム名	プロジェクト設置なし
主カテゴリ	分冊①～⑧に含まない又はカテゴリ分けされていない課題
経過・結果	● 協議会のプロジェクトチーム等で継続的に検討が行われている

2. 一旦、協議会での取組みを終了した課題

提出課題についてプロジェクトチーム設置・検討され、プロジェクトチームとしての活動が終結。その後、課題に関わる施策内容が、さっぽろ障がい者プランに掲載された課題。課題によっては、協議会以外の組織等で検討中のものもある

【分冊②】

プロジェクトチーム名	✧ 住まいに関するプロジェクトチーム
主カテゴリ	住まい
経過・結果	● 第36回全体会(令和３年6月)にてプロジェクトチームの終了を報告、承認。居住支援協議会との連携については、相談支援部会に引継ぎ。「一人暮らしガイドブック」の周知については、運営会議に引継ぎ。その他残された課題についても運営会議に引継がれることを確認された。 ● 令和4年度に作成された札幌市自立支援協議会好事例集にこの課題に関する「一人暮らしガイドブック」作成の取組みについて掲載された。 https://www.city.sapporo.jp/shogaifukushi/keikaku/ ● 令和6年3月にさっぽろ障がい者プラン2024が策定された。基本施策 1に「差別解消・権利擁護 の推進・虐待防止 」、基本施策２に「バリアフリー環境の整備」、基本施策3に「情報アクセシビリティの向上・意思疎通支援の充実」が示されている。 https://www.city.sapporo.jp/shogaifukushi/keikaku/

【分冊④】

プロジェクトチーム名	✧ 身体障がい者・知的障がい者地域生活移行推進プロジェクトチーム
主カテゴリ	地域移行
経過・結果	※取組みが継続されるものは地域生活支援拠点検証委員会にて継続検討中。 ● 第 36 回全体会(令和３年６月)にて、身体障がい者、知的障がい者の地域移行に関する課題の抽出を専門部会、各地域部会で行うことについて承認。課題抽出を依頼中。 ● 第 38 回全体会(令和４年５月)にて、札幌市自立支援協議会の組織の中に新たに地域生活支援拠点検証委員会の設置が承認された。

プロジェクトチーム名	✧ 精神障がい者地域生活移行推進プロジェクトチーム
主カテゴリ	地域移行
経過・結果	※取組みが継続されるものは札幌市精神障がいにも対応した地域包括ケアシステム検討会にて継続検討中。 ● 令和３年９月より札幌市精神障がいにも対応した地域包括ケアシステム検討会にて課題検討を継続中。 ● 令和6年3月にさっぽろ障がい者プラン2024が策定された。その中の障がい者計画の基本施策5「自立・相談の支援」が示されており、施設入所者・精神科病院入院患者の地域生活への移行推進 についての取組みが掲載されている。 https://www.city.sapporo.jp/shogaifukushi/keikaku/

【分冊⑤】

プロジェクトチーム名	✧　移動に関するプロジェクトチーム
主カテゴリ	移動
経過・結果	● 第 35 回全体会(令和 2 年 12 月)にてプロジェクトチームのまとめ報告およびプロジェクトチーム終了の承認。 ● 第 36 回全体会(令和 3 年 6 月)にてプロジェクトチームの最終報告書を札幌市ホームページに掲載することを確認。報告書については各地域部会等で活用していくことを依頼。残された課題解決へ向けての検証の場を協議会の中に持っていくことを承認。 ● 第 40 回全体会結果(令和 5 年 6 月)にて、さっぽろ障がい者プランの改訂へむけて、自立支援協議会よりプラン策定に関わる課題等について提言を札幌市施策推進審議会計画検討部会にて行っていくということを共有した。 ⇒令和6年3月に令和6年度からのさっぽろ障がい者プラン2024が策定された。その中の障がい者計画の基本施策1に「バリアフリー環境の整備」が示された。建築物のバリアフリーや移動のバリアフリーについての新規事業がいくつか示されている。 https://www.city.sapporo.jp/shogaifukushi/keikaku/ ※また、福祉のまちづくり推進会議においては、札幌市福祉のまちづくり条例施設整備マニュアル改訂など、バリアフリーに関する検討がすすめられた。協議会から提言された内容について、一部取り上げられている。 https://www.city.sapporo.jp/fukushi/suishin/gaiyou.html

【分冊⑥】

プロジェクトチーム名	✧　教育と福祉と医療の連携に関するプロジェクトチーム
主カテゴリ	教育
経過・結果	● プロジェクトチームは平成 30 年度末で終結。継続的に検討が必要な課題については、子ども部会および課題が関係する組織で引き続き検討。

【分冊⑦】

プロジェクトチーム名	プロジェクト設置なし
主カテゴリ	相談支援
経過・結果	● 令和6年3月に令和6年度からのさっぽろ障がい者プラン2024が策定された。その中の障がい者計画の基本施策5「自立・相談の支援」が示されており、相談支援事業の充実という取組みが記載されている。 https://www.city.sapporo.jp/shogaifukushi/keikaku/

【分冊⑧】

プロジェクトチーム名	プロジェクト設置なし
主カテゴリ	行政の仕組み
経過・結果	● 第30回札幌市自立支援協議会全体会で、各区地域部会に対し、年1回程度の行政との合同会議開催に関しては、各区の状況に合わせて必要に応じ開催。内容については全体会にて報告していくことが承認。 ● 課題に関わる施策内容がさっぽろ障がい者プランに掲載されたため、一旦協議会での取組み終了。

【分冊⑩】

プロジェクトチーム名	プロジェクト設置なし
主カテゴリ	分冊①～⑧に含まないまたはカテゴリ分けされていない課題
経過・結果	● 課題に関わる施策内容がさっぽろ障がい者プランに掲載、もしくはその他の事業等で取組が行われているため、一旦協議会での取組み終了。なお取組みが継続されるものは課題引継ぎ先にて継続。